



本報 小名濱町古港一  
支局所在地  
支局 小名濱町二  
支局 小名濱町三  
支局 小名濱町四  
支局 小名濱町五  
支局 小名濱町六  
支局 小名濱町七  
支局 小名濱町八  
支局 小名濱町九  
支局 小名濱町十  
支局 小名濱町十一  
支局 小名濱町十二  
支局 小名濱町十三  
支局 小名濱町十四  
支局 小名濱町十五  
支局 小名濱町十六  
支局 小名濱町十七  
支局 小名濱町十八  
支局 小名濱町十九  
支局 小名濱町二十

### 平特別戸數割町會 賦課額八萬七千八百余圓 寄附採納專決事項を協議 平隠裡に満場一致可決

平町では今廿六日午後一時より町會を招集議事堂で十一年度特別戸數割附採納專決事項等について協議決定した。

産額總計百七十五萬五除良好なるため以外にも平町は千九百九十六個、後期分賦課額が前年より四十分増進する由である。...

### 郡農會獎勵栽培の 蠶豆共同出荷

初めて神田市場へ御目見得  
料理界の寵兒

日本料理、西洋料理を問はずに、蠶豆は料理上の寵兒として、近年需要が多くなつた。...

### あら珍らしや 黄繭高は稀有

品不足からの出現か  
郡下の田植も略すんで、その結果に異存はなからず、その手も弛めず、繭高は日に騰貴し、...

### 植田出荷最高

此處も黄は五圓を示す  
第五日廿五日の植田出荷の取引は左の通り

### 黄繭で五圓二十錢

四倉出荷不足で買氣旺盛  
四倉繭市場第十一日目昨廿五日の取引は左の通り

### 石川郡下三千俵

石川郡利根町の四倉繭前、幾分安値の嫌ひはあるが、採油所では油粕の処分、大御所縣繭聯の斡旋である。...

### 泥棒野郎の逆怨 主家の子を毒殺未遂

平著に探知檢舉さる  
石城郡赤井村大字高萩松林寺の泥棒野郎が、本年四月中旬主家の金十圓を盗み、...

### 農繁九品寺托兒所 唱歌と遊戯の會

二十八日終了式に可愛催し  
平町農繁期九品寺托兒所の第五回事業も六月廿八日を以て終了する。...

### 大木を伐採する時は 營林署の五人組

地方の便を圖る平營林署  
平營林署では林業相談所の管内一般からの頼みがある。...

### 問題の抜取り五千圓 再送付さる

人夫賃の出拂に追まされ  
林署の五千圓は今直ちにこの外來の弊害を防ぐた

### 今年度麥作豫想 一萬二千石收減

冷害の影響により收穫不良  
去る十日現在調査による郡今年度の麥作豫想收減高は、...

### 花ちゃん溺死

夏井川に轉落  
赤井村大字花ちゃん(四)は廿五日午前十一時頃同地内を貫流する夏井川畔にて遊戯中、...

### 平米穀商業組合の 設立認可を申請

出資金一口金二十圓  
平町並に好間、内郷(小島)の營業時間、販賣價格の協定等も行うこととなつた。

### 郷軍武道大會

八月四日から執行  
石城郡郷軍武道大會は八月一日午前八時から平商

### 浪曲界の巨人 廣澤虎造師

於植田演劇  
民衆娛樂の殿堂として、常に奉行的に大衆に呼びかけ、...

### 郡下簡閱點呼

八月四日から執行  
石城郡郷軍武道大會は八月一日午前八時から平商

### 山田君よりの通信

山田君よりの通信  
常磐新聞社社中  
拜呈此度は種々御配慮を添ふし、感謝の意を込めて、...

#### 水産欄

六月廿五日  
小名濱魚市場調査  
魚名 魚高 單價  
平目 一〇貫 一七  
大目 一〇貫 二〇  
鰯 一〇貫 一七  
サバ 一〇貫 一七  
シラス 一〇貫 一七  
鰯 一〇貫 一七  
シラス 一〇貫 一七

#### 特報

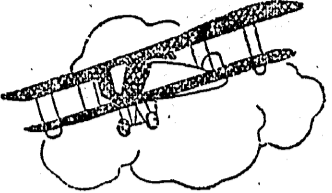
出漁船無電放送漁況  
本縣船沖合漁況(廿五日)  
船名 漁場 水温 漁獲物 記事  
本縣船漁なし  
沖合一般漁況 最多獲船  
千秋丸 野島沖 廿一度 一萬二千尾  
フヨウ丸 一八〇哩 廿度 五百尾

#### 新設 體温計 検査

あなたの體温計は正確ですか?  
目に見えぬ狂いを見せる検査器  
毎月十日は無料で  
日本酸素株式会社  
吸入用酸素 特約指定  
酸素吸入器 販賣店  
福島縣小名濱町  
衛生材料  
販賣店 衛生堂  
電話一四七番

#### 衛生堂

衛生材料  
販賣店 衛生堂  
電話一四七番



非常時は報徳を以て打開せよ

(七) T 生

大先生は辛コデに於て其の心をなされよ六十五ヶ町村をして救済復興を完成された、報徳社に於て今日常會を第一義とする所以も又其處にある。若しも現下報徳社に於て此の常會を輕視せんとする者ありとせば誤れるも甚しと云ふべく、必ず其の社業は衰亡に赴きつゝあるは鏡を以てより明かな事である。今や世を擧げて報徳の道に於て...



浮浪者 古川哲夫



短歌 印鳥生

かけてゐた。微笑みながらいつしか三月の顔も彼の心を慰めてゐるかの如く... 浮浪者はハットがつかうや泥濘猫のやうに飛びかゝる紅の玉はバラバラになつた心を一つ一つ... 我々人々に生れて情あるオコモに上げる一銭の金埋立のこの一すみにスクと伸びる草あり名も知らぬ草

お父さんの汗 一日の仕事を終へ歸られたお父さんの手拭が汗に黒く染まつてる。流る汗を拭きつゝ、しつと汗ばんだシャツをぬぎ、今んぱりとお父さんの汗をながすお父さん

愛慕 皆さんの努力と相まつて將來益々文藝欄の完成を期したいと望んでゐる。原稿募集 俳句、短歌、童話、詩、コント、隨筆、小説、紀行文

祝支局開設 祝支局開設 祝支局開設

祝支局開設 祝支局開設 祝支局開設

祝支局開設 祝支局開設 祝支局開設

Advertisement for '進家一式製式販賣' (New Home Appliances) and '矢澤指物店' (Yazawa Jishimono-ya). Includes address: 福島県平町新三番三番地.

Advertisement for '祝支局開設' (New Branch Opening) for various local businesses and medical facilities.

Advertisement for '漆器と家具は' (Lacquerware and Furniture) and other local services like '和久井屋' and '森口醫院'.

Advertisement for '新設電話四百五十七番' (New Telephone 457) and other local businesses like '内山材木店' and 'サロンの'.